

小出地区まちぢから協議会 令和7年 定期総会 次第

日時：令和7年5月15日（木）19時00分から

場所：小出地区コミュニティセンター大会議室

- 1 開会
- 2 小出地区まちぢから協議会 会長あいさつ
- 3 市民自治推進課 課長あいさつ
- 4 総会の定足数報告
- 5 議長選出
- 6 議事録署名人の選出
- 7 議事
 - (1) 議案第1号 令和6年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告
 - (2) 議案第2号 役員の選任（案）
 - (3) 議案第3号 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- 8 その他
- 9 閉会

議案第1号

令和6年度事業報告

1 会議等の実施

(1) 総会、運営委員会、役員会

実施日	会議の名称	主な内容等
5月9日(木)	令和6年5月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会5月報告 (2) 定期総会に向けた準備 (3) 部会について (4) 部会の活動報告
5月16日(木)	定期総会	(1) 議案第1号: 令和5年度事業報告、収支決算及び会計監査報告 (2) 議案第2号: 委員及び役員の選任 (3) 議案第3号: 令和6年度事業計画及び収支予算 (4) 議案第4号: 規約改正
5月16日(木)	令和6年5月 運営委員会	中止
6月13日(木)	令和6年6月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会6月報告 (2) 部会について (3) 運営委員会の議題について (4) 部会の活動報告
6月20日(木)	令和6年6月 運営委員会	(1) ごみ収集方式のあり方説明会 (2) 部会の解散について (3) 部会の活動報告
7月11日(木)	令和6年7月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会7月報告 (2) まちぢから協議会での文書等の在り方、議事について (3) 各部会の活動費について (4) 部会の活動報告
8月15日(木)	令和6年8月 役員会	(1) 認定コミュニティ制度の見直しについて (2) 各部会の活動費について (3) 部会の活動報告 (4) 運営委員会の議題について
8月22日(木)	令和6年8月 運営委員会	(1) まちぢから協議会について (2) 部会長の選任について (3) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等 (4) 各部会の活動費について (5) 部会の活動報告

9月12日（木）	令和6年9月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会9月報告 (2) 部会の活動報告 (3) 環境保全部会からの依頼事項
10月10日（木）	令和6年10月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会10月報告 (2) 部会の活動報告 (3) 運営委員会議題について (4) 特定事業の内容精査について
10月17日（木）	令和6年10月 運営委員会	(1) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等 (2) 部会の見直しについて (3) 皆楽荘の倉庫について (4) 部会の活動報告
11月14日（木）	令和6年11月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会11月報告 (2) 部会の活動報告 (3) 自治会からの支援金の状況について (4) 収支予算書の三役による検討結果について
12月12日（木）	令和6年12月 役員会	(1) 主任児童委員候補者の内申に係る説明会 (2) 市まちぢ協議会連絡会12月報告 (3) 部会の活動報告
12月19日（木）	令和6年12月 運営委員会	(1) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等 (2) 市民集会について (3) 部会の活動報告
令和7年1月16日（木）	令和7年1月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会1月報告 (2) 今年度の自治会支援金の配分について (3) 運営等助成金の現状と今後の使用予定について (4) 来年度自治会からの支援金依頼について (5) 各部会の活動状況等
2月13日（木）	令和7年2月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会2月報告 (2) 交通費請求の基準について (3) 部会の活動報告
2月20日（木）	令和7年2月 運営委員会	(1) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等 (2) 役員手当の臨時計上について (3) 部会の活動報告 (4) 来年度の会議スケジュール（案）について
3月13日（木）	令和7年3月 役員会	(1) 市まちぢ協議会連絡会3月報告 (2) 令和7年度・8年度の役員・部会長体制について (3) 令和7年度定期総会にむけて (4) 各部会の活動状況等

(2) コミュニティセンター管理運営委員会

月	日	会議等の名称	活動内容
4	7	第15回小出映画サロン	「ツナグ」
	9	令和5年度監査	
	20	臨時運営委員会	
5	11	令和6年総会、第1回運営委員会	
6	4	小出映画サロン	「オケ老人」
	7	第2回運営委員会	
	15	コミセンだより第108号発行	
	22	人間のドラマを伝える～のど自慢舞台裏から～	NHKアナウンサー 徳田 章さん
7	6	夏のお楽しみ会「バドミントンの羽で」	
	6	第3回運営委員会	
	21	第29回コミセンまつり	
8	4	第17小出映画サロン	「オズランド」
	10	海拔55mから星を観よう	広瀬 洋治さん 川口 剛さん
9	7	第4回運営委員会	
	7 14	スマホで始めるYouTube 動画撮影	横溝 芳明さん
	15	コミセンだより第109号発行	
	18	視察研修	渋沢栄一記念館
10	5	第5回運営委員会	
	6	第18回小出映画サロン	「しあわせのスイッチ」
11	2	第6回運営委員会	
	16	児童青少年部会	
	23	薬膳ひとり鍋	阪口 珠未さん
12	7	第7回運営委員会	
	8	第19回小出映画サロン	「椿の庭」
	9	冬のおたのしみ会 「ランタン&ステンドグラス作り」	
	15	クリスマスコンサート 「ハーブとボンゴの異色なコラボ」	安井 ひろ子さん 加藤 ちゃぼさん
1	1	コミセンだより第110号発行	
	13	第29回「はたちのつどい」	
	27	賀詞交歓会	

2	2	第20回小出映画サロン	「Dr. コトー診療所」
	3	第8回運営委員会	
	4	10歳のつどい	小出小学校4年生
3	1	第9回運営委員会	
	2	桜の味わい方	文教大学 土田 美登世先生
	29	利用者部会総会	
	31	コミセンだより第111号発行	
		※毎月第1・第3火曜日 歌体操「ねぼし」	
		毎月1回 子どものためのおはなし会	

(3) 社会福祉部会

実施日	会議の名称	主な内容等
4月24日(水)	第1回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 4/18 運営委員会で市の都市政策課と協議 (2) 相州小出七福神巡りの件 (3) 令和6年度新しいテーマの取り組みについて
5月29日(水)	第2回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援について (2) 相州小出七福神巡りの件 スマホスタンプラリーの導入について (3) 新テーマ「小出の福祉はどうあるべきか」 (4) 副部会長選任の件
6月26日(水)	第3回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援について 5/28に乗り合い場所の増加申請が了承された (2) 相州小出七福神巡りの件 「R7年度特定事業の申請」内容検討 (3) 新テーマ「歌声喫茶」について
7月24日(水)	第4回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 (市都市政策課が予約型乗り合い場所の増加について国交省に申請した) (2) 相州小出七福神巡りの件 (3) 小出地区福祉活動の現状を円グラフに纏めた
8月28日(水)	第5回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 (2) 相州小出七福神巡りの件 第6回目に向けた取り組みについての案検討 (3) 新テーマ「歌声喫茶」について
9月25日(水)	第6回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 予約型乗り合いバスの愛称について募集した

		(2) 相州小出七福神巡りの件 第6回目に向けた準備・特定事業の認可 (3) 新テーマ「歌声喫茶」の補助金検討
10月30日(水)	第7回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 予約型乗り合いバスの愛称について「こいで号」と決定しHPやリーフレットに載せることとした (2) 「七福神巡り」の開催に向けて スタッフ関係者との打ち合わせ (3) 新テーマ「歌声喫茶」の運用方法について
11月27日(水)	第8回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 ①予約型乗り合いバス利用のリーフレットが11/3に4,500部納品(各自治会に配布依頼した) ②ふれあいの森から移動支援の協力について (2) 「七福神巡り」の開催に向けて スタッフ関係者との最終打ち合わせ (3) 「歌声喫茶」の運用方法について
11月29日(金)～ 12月3日(火)	「七福神巡り」チラシ・ポスター・パンフレットの配布	(1) チラシ・ポスター・パンフレット 配布先の仕分け作業 (2) 関係先へ手分けして配布
12月18日(水)	第9回社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 (2) 「七福神巡り」の開催に向けて ①茅ヶ崎市役所と詳細打ち合わせ ②里山公園、七福神7寺、観光協会への挨拶と依頼内容について (3) 「歌声喫茶」の運用方法について
12月21日(土)	「七福神巡り」の 「のぼり旗」設置	(1) 「のぼり旗」100本とお寺の18本設置 (2) 案内用立て看板 18ヶ所設置
令和7年1月7日(日)	「七福神巡り」 イベント開催	別記載(P.14～15)
1月29日(水)	第10回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 (2) 七福神巡りの結果報告・・・別紙参照 (3) 「歌声喫茶」の運用方法について
2月1日(土)	「のぼり旗」の 撤収	(1) 「のぼり旗」「案内用立て看板」の撤収 (2) 7寺へ協力のお礼と意見交換
2月18日(火)	第11回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 (2) 七福神巡りの結果報告と課題について (3) 「歌声喫茶」の運用方法について
3月26日(水)	第12回 社会福祉部会	(1) 小出地区の買い物(移動)支援に関する件 (2) 七福神巡りの次年度の課題について

		(3) 3/9 小出地区自治会連合会で「福祉の出前サービス」について説明し協力依頼した。
--	--	--

(4) 子ども育成部会

実施日	会議等の名称	主な内容等
4月～令和7年3月		児童の登下校時の見守り活動 通学路の安全確認
6月25日(火)	情報交換	・小出小学校の地区懇談会に参加し、保護者より登下校時の様子、気になる点を聞く ・見守りボランティアへの協力をお願いする
10月22日(火)	第1回部会	・それぞれの見守り活動についての報告、意見交換 ・これからの活動について
11月12日(火)	見守り啓発活動	・小出小学校全体朝会に参加し、児童からの質問を受けた後、登下校時の注意点等を話す
	第2回部会	・それぞれの見守り活動についての報告、意見交換 ・これからの活動について
2月4日(火)	第3回部会	・それぞれの見守り活動についての報告、意見交換 ・これからの活動について
2月21日(金)	情報交換	・小出小学校の地区懇談会后、校外委員さんと懇談
3月6日(木)	第4回部会	・これからの「子ども育成部会」について意見交換

(5) 防災部会

実施日	会議の名称	主な内容等
5月19日(日)	総会、第1回防災部会	(1) 令和5年度防災部会活動報告・収支報告 (2) 令和6年度防災部会役員の改選 (3) 防災部会細則の改正案、令和6年度 (4) 令和6年度防災部会活動計画、及び 収支予算案 (5) 「小出地区全図」事業実施報告
8月25日(日)	第2回防災部会	(1) 能登半島地震における石川県志賀町への 派遣体験報告(防災対策課) (2) 防災部会細則の改正(役員の名称等)

		(3) 新部会員紹介、防災部会役員（新副部会長）の選出 (4) 「小出地区全図」改訂事業について（ゼンリン社との改訂検討会議の結果報告） (5) 令和6年度小出地区自治会の自主防災組織の活動調査結果 (6) 令和6年度小出地区総合防災訓練の実施計画
10月20日（日）	第3回防災部会	(1) 令和6年度小出地区総合防災訓練の詳細実施計画 (2) 令和6年度小出地区総合防災訓練の参加者数・運営要員数の確認
11月3日（日）	小出地区防災訓練（北陽中学校）	参加人数194名。体育館と運動場に4つのブースを設置し、①起震車・水消火器・煙体験訓練、②救出・水タンク体験、③応急手当（心肺蘇生）訓練、④防災資機材（テント・ベッド・トイレ）体験訓練をローテーションで実施。盛りだくさんの内容でしたが、消防・防災関係者の時間配分を考慮した指導と、誘導要員の適格な誘導でスムーズに実施できました。訓練終了後、5年ぶりとなる炊き出し訓練の温かい豚汁を中庭で美味しくいただき、住民同士の結束を深め、防災意識の向上を図ることができた。
12月15日（日）	第4回防災部会（書面開催）	総合防災訓練報告資料一式を配布して、自治会長・民児協会長等に意見を求めた。
1月19日（日）	第5回防災部会	(1) 令和6年度防災部会収支報告（暫定） (2) 令和6年度小出地区総合防災訓練を終えて・訓練に参加した自治会長・民児協会長等の意見・次年度への提言について、抜粋を示して意見交換した。

（6）地域活動部会

実施日	会議の名称	主な内容等
4月14日（日）	第1回地域活動部会	(1) 情報交換会の準備
5月22日（水）	第2回地域活動部会	(1) 情報交換会の準備 6/30(日)13:30～ (2) 農産物直売所と散歩コース
6月12日（水）	第3回地域活動部会	(1) 情報交換会についての検討
6月30日（日）	情報交換会	グループ討議

7月26日（金）	第4回地域活動部会	(1) 情報交換会の分析 (2) 市民集会の準備
8月20日（火）	第5回地域活動部会	(1) 市民集会のテーマ 9/29(日)13:30～
9月19日（火）	第6回地域活動部会	(1) 市民集会の進め方 テーマ：小出の将来について (2) 農産物直売所のマップ作成について (3) 情報交換会を終えての対策
9月29日（日）	市民集会	
10月23日（水）	第7回地域活動部会	(1) 市民集会を終えて
11月23日（土）	第8回地域活動部会	(1) 市民集会を終えて 再度質問を検討
令和7年1月22日 （水）	第9回地域活動部会	(1) 市民集会の行政からの回答について検討 (2) 住民のつどいについての検討 (3) 農産物直売所のマップ活用について
2月12日（水）	第10回地域活動部会	(1) 住民のつどいについての検討 (2) 農産物直売所のマップ活用について
3月 6日（木）	第11回地域活動部会	(1) 住民のつどいについての検討 (2) 農産物直売所のマップ活用について
3月23日（日）	住民のつどい	3グループに別れ、意見交換を行なった

（7）県道七曲り整備部会

実施日	会議の名称	主な内容等
8月18日（日）	第1回	・ 県道及び接続する市道の現状と課題、及び課題のまとめとその対策(案)、並びに、道路種級の保持すべき構造技術基準の規定に係る勉強会
9月15日（日）	第2回	・ 過去の部会資料確認と資料に係る意見交換、道路技術基準の規定(歩車道 幅 員、曲線半径、視距、縦断勾配等)に基づく、現況道路の検証結果の勉強会
9月～10月	第3回	・ 県道の R3 年度交通量調査結果を県 HP から把握 ・ 県道の交通混雑・渋滞状況の調査実施 (9/18,19,25,26、10/2,3)
11月27日（水）	第4回	・ 県道信号機設置箇所の灯火時間の調査実施
令和7年1月29日 （日）	第5回	・ 交通混雑・渋滞状況調査と信号機設置箇所の灯火時間調査の結果報告、及び行政への道路整備の必要性に係る説明趣旨の検討
2月16日（日）	第6回	・ 市事業の狭隘道路整備状況を現地調査後、前回までの知見や調査結果を持って、行政への今後の取り組み(提案や活動の展開方法等)を議論
3月27日（木）	第7回	・ 支援を頂いている議員・関係者（県会・市会・）と連携し、情報の共有化を図る勉強会を実施

		(1) 令和5年度迄の活動の確認 (2) 現状道路の課題と検討状況 (3) 課題解決の対策(案) (4) 行政へ今後の取組み展開
--	--	---

(8) 下寺尾遺跡部会

実施日	事業	主な内容等
4月9日(火)	定例会	遺跡巡視報告 令和6年度事業について
4月20日(土)	地元祭り参加	浄見寺にて伽藍パンなど販売
4月21日(日)	大岡祭パレード参加	古代衣装、貫頭衣を着用しパレード参加
5月15日(水)	定例会	遺跡巡視報告 令和6年度事業について
6月5日(水)	下寺尾廃寺跡公有地草刈り	参加10名
6月11日(火)	定例会	遺跡巡視報告 令和6年度事業について
6月15日(土)	下寺尾遺跡連絡協議会参加	社会教育課主催
7月10日(水)	定例会	遺跡巡視報告 下寺尾遺跡文化祭運営について
7月19日(金)	面談	北陵高校
7月26日(水)	面談	市社会教育課
8月6日(火)	下寺尾廃寺跡公有地草刈り	参加10名
	下寺尾遺跡連絡協議会	市社会教育課主催
8月21日(水)	定例会	遺跡巡視報告 下寺尾文化祭運営について
9月12日(火)	定例会	遺跡巡視報告 文化祭準備
9月28日(土)	下寺尾廃寺跡公有地草刈り	参加9名
10月8日(火)	定例会	遺跡巡視報告 文化祭準備
10月16日(水)	下寺尾廃寺跡公有地草刈り	参加10名
10月27日(日)	行事	下寺尾遺跡文化祭実施
11月18日(火)	定例会	遺跡巡視報告 下寺尾遺跡文化祭振り返り
12月17日(火)	定例会	遺跡巡視報告 来年度事業予定について
令和7年 1月15日(水)	定例会	遺跡巡視報告 来年度事業予定について

1月25日（土）	見学	下寺尾西方遺跡現地発掘現場見学
2月11日（火）	定例会	遺跡巡視報告 来年度事業予定
3月11日（火）	定例会	遺跡巡視報告 来年度事業予定

（９）環境保全部会
別記載（P. 17～20）

（１０）広報部会

実施日	会議の名称	主な内容等
6月 7日（金）	第1回 広報部会定例会	・ 広報部会としての第1回設立定例会 ・ 部会の目的または目標 ・ 活動項目と活動内容 ・ 活動計画（年間スケジュール） ・ 活動体制、役割分担
7月25日（木）	第2回 広報部会定例会	・ 広報活動と駅ピアノの2部構成で運営する ・ 構成員は役員、部会員（茅ヶ崎居住者、在勤者）で構成する
8月16日（金）	第3回 広報部会定例会	・ 広報部会員の名簿の整備 ・ 役員決定の確認 ・ 活動スケジュールの確認 ・ 駅ピアノ実施計画の概要を担当者からの説明 ・ 第1回に決定した情報収集の担当の再確認
9月13日（金）	第4回 広報部会定例会	・ 8月26日に特定事業助成金の申請の完了報告 ・ 広報としての活動の確認 ・ 駅ピアノ開催に係る各工程の確認
11月 1日（金）	第5回 広報部会定例会	・ 駅ピアノ開催が10月4,5日無事に終了 ・ 今後の為に駅ピアノ活動スケジュールを一冊のファイルに纏めておくことの提案 ・ これからの広報活動を考え目標を定めたい ・ 茅ヶ崎市の広報紙の小出地区配架設置場所の確認
令和7年1月24日（金）	第6回 広報部会定例会	・ 小出地区全戸配布について考える ・ 小出まちぢから協議会のHPについて

		・ 駅ピアノ開催完了の纏めの確認 ・ 駅ピアノの今後の活動について
2月27日（金）	第7回 広報部会定例会	・ 小出地区全戸配布等の活動について、まちから協議会としての役割は、 ・ 駅ピアノについて令和7年度の活動について ・ 令和6年度の駅ピアノの収支報告について ・ 令和6年度認定コミュニティ特定事業助成金の各申請書類の整理と清算
3月18日（金）	第8回 広報部会定例会	・ 駅ピアノ開催の終了について関係団体との確認が必要ではないか 学校、ラスカ、行政、小出関係者 ・ 認定コミュニティ特定事業助成金の各申請書確認 ・ 小出地区広報活動を進めていくために活動方法等を研究して、費用については助成金の活用をする

2 主な事業の実施

区 分	実施主体	日 付	事 業 名
主催	コミセン管理運営委員会	7月21日（日）	コミセンまつり
主催	地域活動部会	9月29日（日）	市民集会
主催	広報部会	10月 4日（金） 5日（土）	駅ピアノ
主催	下寺尾遺跡部会	10月27日（日）	下寺尾遺跡文化祭
主催	防災部会	11月 3日（日）	小出地区総合防災訓練
主催	社会福祉部会	令和7年1月7日（火）	相州小出七福神めぐり
主催	コミセン管理運営委員会	1月13日（月）	はたちのつどい
主催	コミセン管理運営委員会	2月4日（火）	10歳のつどい
主催	地域活動部会	3月23日（日）	住民のつどい

（1）小出コミセンまつり

概 要：広く住民にコミセンを知っていただき、まつりを通して地域住民の親睦を深めていただくことを目的に年1回開催。今年は、コミセンで活動する各サークルの発表や地域の様々な団体による模擬店販売を実施した。また皆楽荘は「遊びの村」として、子どもたちの笑顔がはじけた。

【コミセンまつり実行委員会会議実績】

5月17日	第1回本部会	7月17日	第4回本部会
6月1日	第2回本部会	7月21日	コミセンまつり当日

6月8日	第1回全体会議	7月22日	復旧作業日
7月6日	第3回本部会	9月7日	実行委員会解散式
7月9日	第2回全体会議		

実施日：7月21日（日）

参加：約1,100人



（2）市民集会

概要：小出地区がより住みよいまちになるため、地域住民の要望や日頃思っていることなど、市長はじめ理事者、関係部局長と対話する場。今回は「小出の将来について」をテーマに設け話し合いを行いました。

実施日：9月29日（日）

参加者：37人



（3）駅ピアノ

概要：令和5年10月に引き続き、3回目となる「駅ピアノ」をラスカ茅ヶ崎3F 正面入り口付近で開催しました。

1日目110人、2日目210人、赤ちゃんから90代の方までの幅広い方々が、ピアノに触れ、演奏してくださいました。少し緊張しながらも本当に楽しんで弾いている様子で、観客の方々を含め、皆さんが思い思いに楽しめたイベントになったと思います。

実施日：10月4日（金）・5日（土）

参加者：2日間で演奏者は延べ320人（観客数は「多数」）



(4) 下寺尾遺跡文化祭

概 要：秋晴れのもと、4回目となる「下寺尾遺跡文化祭」を開催しました。

恒例の太鼓の演奏に加え、火おこしや勾玉づくり、ミニ土器づくり、割り箸鉄砲、吹き矢、古代衣装、缶バッジがもらえるクイズラリーなどを実施した。

下寺尾遺跡の価値を今後も多くの方々に知っていただき、地域盛り上げの起爆剤となるよう関係諸団体と協力し、今後も活動を続けていきます。

実施日：10月27日（日）

参加者：約300人



(5) 不法投棄抑制活動

概 要：不法投棄撲滅のための啓蒙活動として「現場主義」で活動を実施。「現場実践活動」として道路や歩道などの雑草・雑木・土砂などの撤去を行いつつ、不法投棄抑止の為の「ポイ捨て防止看板」設置、犯人特定場所へ部会特製の「警告」版掲示、小出小学校4年生が描いてくれた不法投棄防止ポスター設置等を行いました。

道路の脇や歩道などの雑草、雑木、土砂などで荒廃した場所が不法投棄されやすい環境となっていることから、環境改善の為の「現場実践活動」、「環境事業センターとのパトロール」、「監視カメラの設置」、「ポイ捨て防止ポスターの作成」などを実行してきた。

【現場実践活動】

実施日：10月20日（日）・27日（日）・31日（木）

場 所：斎場から大谷通り（細紺入口近辺）

参加者：17名



【現場実践活動】

実施日：12月12日（木）

場 所：斎場通り（市川園入口）の左

右参加者：10名



犯人への警告ポスター

<警告>

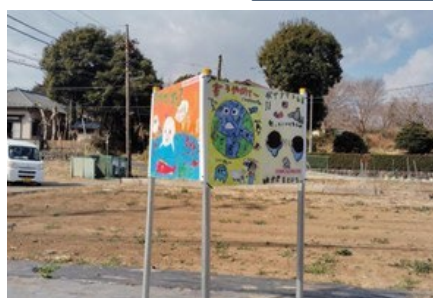
令和6年5月12日、
ここに不法投棄した犯
人は、警察との連携で
特定されました。



「不法投棄は許さない！」

小出地区まちおこし協議会 環境保全部会
茅ヶ崎市環境事業センター

小出小四年生のポスター



(6) 小出地区総合防災訓練

概要：体育館と運動場に4つのブースを設置し、①起震車・水消火器・煙体験訓練、②救出・水タンク体験、③応急手当（心肺蘇生）訓練、④防災資機材（テント・ベッド・トイレ）体験訓練をローテーションしながら実施しました。盛りだくさんの内容でしたが、消防・防災関係者の時間配分を考慮した指導と、誘導員の適切な誘導でスムーズに実施できました。訓練終了後、5年ぶりとなる炊き出し訓練の温かい豚汁を中庭で美味しくいただき、住民同士の結束を深め、防災意識の向上を図ることができました。

実施日：11月3日（日）

参加者：約194人



(7) 「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業

概要：第6回目を迎え、香川駅からのルートに新たに6本ののぼり旗を追加し参加者にわかりやすくしました。また紙媒体のスタンプラリーの他にスマホスタンプラリーを初めて導

入し、83名という一定の成果があったので今後も続けることにしました。アンケートでは「楽しかった」「また来たい」という感想が多数あり、「缶バッジでモチベーションが上がった」「ボランティアに感謝」「コミセンの人が親切だった」等の言葉に嬉しい限りです。今回は1月7日が学校の始業日と重なり参加者が少なかったのですが、来年は日曜日の開催を予定しています。

実施日：令和7年1月7日（火） ※道案内イベント日

参加者：137名（里山公園、善谷寺、白峰寺、妙伝寺の4ヶ所の記帳人数）



（8）はたちの集い

概要：コミセンにて開催。茅ヶ崎市の開催する「はたちのつどい」終了後の午後3時40分～午後5時「はたちのつどいそして語らい」と題して、小中学校の恩師をお迎えしコミセンにて開催した。旧友との再会に喜び、恩師とも思い出話に花を咲かせ、大人の仲間入りをみんなで確認し喜びました。

出席できなかった友や恩師からはメッセージ届けられたほか、10年前コミセンにてお預かりしていた「タイムカプセル」を開封し、当時の担任から一人一人作品を手渡されました。

保護者の方には別室（わいわいハウス）にてビデオで会場内の様子を見ていただいた。

実施日：1月13日（月）

参加者：新成人46名（出席率75%） 恩師10名



（9）10歳のつどい

概要：2008年（平成20年）に成人まで半分の節目となる10歳を祝い、家族や子どもたちの成長を見守っている地域の方々へ感謝の思いを考え伝える会として、小学校とコミセンが協力して開催している。子どもたち一人ひとり、みんなの前で将来の希望を語り、10歳の思い出の品とともに書いたものをタイムカプセルに入れ、コミセンにて預かり成人の日を開封する。

また、合唱や楽器演奏もあり、わが子の成長ぶりに保護者席は感激目頭を押さえる姿も

見られた。

コミセンからお祝いとして、校章入りの紅白饅頭を送った。

実施日：令和7年2月4日（火）

場 所：小出小学校体育館

参加者：4年生62名 保護者多数

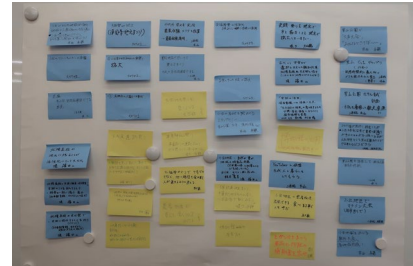


（10）住民のつどい

概 要：気さくな雰囲気の中で「小出を盛り上げるこんなイベントがあったらいいね…」をテーマにみんなで考え、話し合う場を設けました。2グループに分かれ、アイデアを出し合い、最後にグループ別で話し合ったことを発表しました。提案内容を整理して、今後のまちぢから協議会の企画策定に生かしていきたいと思います。

実施日：令和7年3月23日（日）

参加者：約20人



3 その他の取り組み

（1）活動の広報

ア 協議会の活動を周知するとともに、部会に多くの住民が参加できるよう、広報活動を行った。

具体的にはホームページ「小出地区まちぢから協議会」で日々の活動を即時に更新し、活動内容を広く周知した。

イ 小出コミセンまつりへ参加し、まちぢから協議会ブースにて販売協力を行うとともに、令和3年度に行った「小出を考える検討会」のワークショップでの検討結果等を館内に展示し、協議会活動のPRや参加の呼びかけを行った。

令和6年度環境保全部会事業報告

実施日	活動項目	具 体 的 活 動 内 容	振 成 果		返 課 題
			成	果	
R 6 年 4 月	25 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・ポイ捨て抑制ポスター設置 ・アトム製監視カメラの検証 ・総会資料の確認	・芹沢東部を南北に流れる川に女物下着、玩具、掃除機、ちゃぶ台 ・ポイ捨て抑制ポスター作成中→19箇所設置予定 ・アトム製カメラはヘッドライトでハレーションを起こす為採用見合わせとなった ・令和5年度総会資料、事業報告、決算、ヒックス、令和6年度活動計画、予算案について確認された	・部会特製のポスターが部会員の案をもとに作成できた	監視カメラでの不法投棄利用車のナンバー特定に良策は無い	
5 月	18 令和5年度定期総会 ・令和5年度事業報告 ・令和5年度決算報告 ・令和6年度活動計画 ・令和6年度予算(案) ・令和6年度役員選出	・ミゼン第三会議室にて、市民自治推進課三浦課長、環境事業センター富田所長、金子さんを招き令和5年度定期総会を実施した ・定例会→毎月第三土曜日18時から開催 ・不法投棄防止啓蒙活動→KJCとの連携にてポスターの設置、監視カメラの有効活用、パトロールの実施 ・不法投棄防止の為に、環境事業センター、道路管理課、各自治会と連携し、道路、歩道の荒廃改善の為、現場実践活動の継続確認	・令和5年度一年間の活動を振り返り、さらに令和6年度の活動を強力に進めて行くことを確認できた		
6 月	15 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・監視カメラの設置の件 ・第3回現場実践活動 ・ホームページ開設の件 ・グリーンキャンペーン参加の件	・久組里山公園BBQ場西側下の旧道脇の草むらにクマ・段ボール 芹沢23番地東側の藤沢市境に解体？ガラケール入りフレコンバッグ ・不法投棄散発地の久組の用水路に「不法投棄監視中」の看板裏にカメラを内蔵した看板を設置 ・現場実践活動→芹中→斎場通り丁字路、斎場左の雑草刈り計画 ・杉山さんが環境保全部会のホームページを開設してくれた ・6/2日グリーンキャンペーン茅ヶ崎の海岸清掃に5名参加	・市が作成した看板の中にカメラを細工した部会特製の看板を作成掲示することができた ・誰でも閲覧できるホームページを開設できた		
7 月	13 定例会議(主な議題) ・現場実践活動実施 ・投棄犯特定現場対応 ・監視カメラ作動確認 ・新たなカメラ設置の件 ・夜間パトロール参加の件	・第3回現場実践活動として6/26、27日、芹中→斎場通り丁字路、斎場左の雑草刈り、雑木剪定をまちぢ会長、近隣の自治会、部会員総勢13名で実施した ・不法投棄犯警察特定現場設置のポスター原案作成、設置検討 ・部会作成カメラの機能チェック→相田さんバッテリー機能調査中 ・新たに斎場東側に監視カメラ設置 ・定例会終了後KJCと一緒に夜間パトロール実施	・第一回二回現場実践活動を実施した所を更に綺麗にすることができた ・カメラ設置により監視強化になる	・監視カメラのバッテリー向上対策	

実施日 月日	活動項目	具 体 的 活 動 内 容	振 返 り	
			成 果	課 題
8月	17 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・投棄犯特定現場対応 ・現場実践活動の展開 ・特定事業補助金の件	・芦西土地改良完成記念碑横に空缶、追出橋手前ソファ、の2件 ・不法投棄犯人特定現場に警察の助言にて警告文を作成した ・7/26日実施の実践活動の残りと斎場通り久組の竹藪の竹、雑草を7/20日と8/8日に分けて役員で刈取り実践活動を実施した ・R7年度特定事業助成金申請書を作成中、部会機材を購入する	・部会特製の犯人への警告ポスターを警察との連携にて作成できた ・更なる現場実践にて道路を整備する事ができて投棄抑制に期待	
	21 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・特定事業補助金の件 ・現場実践活動報告 ・購入機材の保管の件 ・部会広報の発信の件	・下寺尾2176「ちゅら工業」前道路にBBQの残飯類(肉他) ・特定事業補助金404,204円を申請、最終決定は来春 ・斎場入口左右の山側、雑草、葛根対策で除草剤散布(9/5、6日)12日と17日に確認結果、充分な効果を確認できた ・部会購入器材の保管場所として皆楽荘内倉庫借用を依頼した ・部会の広報について会報を発行する事を検討した	・雑草、葛除去地に除草剤散布にて雑草、葛の発生を抑える効果有	
10月	19 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・部会報1号発行の件 ・市民集会の報告 ・現場実践活動の展開 ・啓蒙活動の件	・芦西(不燃ごみ、パック、タヤ)、下寺尾(加湿器、プレスেশョン)、芦東(コンクリート、モルタル、ボット、空缶)(ハガ-)、細紺(注射器)の6件 ・部会報の発行図案提示、発行を決定した。内容再調整後発行 ・部会から道路管理課へ土砂撤去要請の遅延について質問(鈴木)市(寺島部長)から要因回答なし、部会と道路管理課と打合せ計画 ・斎場から大谷通りの道路のセダングサ、雑草除去(10/20実施) ・不法投棄警告ポスター、ポイ捨て抑制ポスター追加設置(10/20日)	・部会報1号の発行で地域の方々に活動の理解が深まる ・斎場通りの道路、歩道整備で不法投棄の更なる抑制効果に期待	・行政の連携先との定期的な会合にて対応強化につなげる必要がある ・行政の対応について議員との連携必須
	16 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・部会報の発行 ・現場実践活動報告 ・県提供のカメラの件	・芦東(プラ容器、ペットボトル、袋)、細紺(小サイズ、タヤ2本)2件確認 ・部会報の第1号(4,500部)を発行、各自治会に配布を依頼済 ・芦東大谷通りから斎場に向けて道路の雑草セダングサ、竹、土砂の撤去(10/20、27、31日)を実施、KJCと道路管理課に回収依頼 警告ポスター、ポイ捨て抑制ポスターも設置済み ・県提供の監視カメラを市川園入口に設置する事が決定との報告有	・斎場通りの道路、歩道整備で不法投棄の更なる抑制効果に期待	
11月				

実施日 月 日	活 動 項 目	具 体 的 活 動 内 容	振 興 課 題	
			成 果	返 り
12月	21 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・現場実践活動報告 ・県のカメラ設置場所検討 ・部会報編集会議の件 ・市不法投棄対策会議	・芦東(小動物ケージ)、芦中(小動物ケージ、衣装箱)、芦西(tv、冷蔵庫、タヤ)(タヤ)、堤(バック、洋服)(ラジカセ)(カスコン、炊飯器)、細紺(植木鉢、組立ラック)(植木鉢)、行谷(自転車2台)、以上10件を確認 ・芦東、斎場通りの雑草、土砂、枝の伐採(12日)道路管理課2名参加 ・県提供カメラ設置場所市川氏含め確認、12/23日業者が設置した ・部会報2号発行に向けて編集会議発足、編集長：杉山氏に決定 ・12/20日実施の市不法投棄対策会議の内容報告、県へ対応要請	・久組の産廃処理場の対応を県の工藤課長に強く要請できた ・県の対応状況を見守る	
1月	18 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・現場実践活動報告 ・部会管理カメラの移設 ・議員との連携の件 ・特定事業費変更検討	・細紺(扇風機)、芦東(車の707-マット)、堤上(丸めたカーペット)3件確認 ・芦中通り斎場通り丁字路、雑草、雑木刈り(1/10、14日)実施 ・久組設置の部会管理カメラ2台中1台を芦中～斎場通丁字路へ移設 ・部会の目標達成の為に議員との連携が重要との意見で一致 ・不法投棄抑制看板の重要性から看板作成費用念出の為、特定事業費用の用途変更を検討することになった	・斎場通りの道路、歩道整備で不法投棄の更なる抑制効果に期待 ・議員との連携で行政対応へのアプローチ強化が望める	・不法投棄者への罰則強化の検討が必要(議員との連携)
2月	15 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・現場実践活動報告 ・特定事業費変更の件 ・議員との連携指針の件 ・部会ジャンパ ー作成の件	・芦西(ペットボトル)、下寺尾(スチール製棚他)(冷蔵庫、洗濯機)(tv)芦東(小型冷蔵庫)、5件確認 ・雑草、枯れ葉回収時の腰痛防止の為カメラバックを購入、パトロール(各自)、カメラのバッテリー交換、看板(タミックス)作成など ・特定事業助成金で抑制カメラ設置費用使用の変更届け提出した ・議員への活動要請の為部会の認識として指針を作成し確認 ・部会ジャンパ ーを17着発注、見本で確認	・雑草、枯れ葉回収をカメラバックにする事でKJCの作業者腰痛防止に期待	
	20 定例会議(主な議題) ・不法投棄実態把握 ・現場実践活動報告 ・県提供カメラ盗難の県 ・議員との連携の件	・ひかりヶ丘(ラック)、細紺(砂利)(土嚢袋)、芦西(空缶)(カメラバック)芦東(衣装ケース、タミックス、ビニール袋)、下寺尾(大型ゴミ)(ビニール袋)久組(消火器、一斗缶)(工業部品)(生活雑貨)、芦中(金属品入り袋)11件の不法投棄確認 ・小出小4年生が描いてくれたポスター設置立ち会い、芦東鈴木園敷地に2枚、下寺尾、白峰寺坂の古知谷氏敷地に2枚	・子ども達が描いてくれたポスターにて投棄者の良心に働きかける事が期待できる	・不法投棄に時期的な傾向があるか検討の余地有り ・1年間不法投棄防止に懸命に取り組んできたが、何故無くなりえない不法投棄

実施日 月 日	活 動 項 目	具 体 的 活 動 内 容	振 興 成 果		返 課 題
			成	果	
3 月	・部会報発行の件 ・部会ジャンパ-配布	・芹西～行谷水道局管理地、下寺尾(白峰寺)ポ-イ捨てポ-スター設置 ・市川園入口設置の県提供カメラが3/6～7日間で盗難、警察調査中 ・木山議員との連携で他の関係議員とのパ-イフ 役を受けてくれた ・部会報編集会議にて会報内容検討、3月中に発行予定 ・部会ジャンパ-が完成し定例会にて配布 ・ポ-イ捨て抑止ポ-スター A 2版(≒ A 3版)の作成並びに監視カメラ内蔵型看板の追加作成費用をまぢから協議会の理解得て資材購入が出来た			

小出地区まちぢから協議会 令和6年度 収支決算書

【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

1 運営費等助成金

【収入】

単位(円)

項 目	予 算	決 算	内 容
補助金	250,000	250,000	運営費等助成金 250,000 円
合 計	250,000	250,000	

【支出】

単位(円)

項 目	予 算	決 算	内 容
印刷製本費	70,000	65,534	コピー、市民集会チラシ
会議費	40,000	0	
分担金	10,000	0	
事業費	30,000	110,566	部会共用倉庫内ラック、部会活動費
視察・研修	80,000	0	
雑 費	20,000	37,103	消耗品費、賠償責任保険料他
役員手当	0	36,000	
市へ返金		797	
合 計	250,000	250,000	

2 自治会支援金

【収入】

単位(円)

項 目	予 算	決 算	内 容
支援金	442,040	241,100	計10自治会
合 計	442,040	241,100	

【支出】

単位(円)

項 目	予 算	決 算	内 容
地域活動部会	20,000	20,000	コピー代、文具代、お茶代他
防災部会	100,000	100,000	防災資機材代他
小出地区社会福祉協議会	70,000	70,000	サロン活動、研修費他
小出地区青少年育成推進協議会	50,000	50,000	広報紙作成費用他
社会福祉部会	55,000	0	福祉の出前サービス（歌声喫茶）
予備費	147,040	1,100	翌年度へ繰越
合 計	442,040	241,100	

小出地区まちぢから協議会 令和6年度

特定事業「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業決算書

【令和6年11月1日～令和7年2月15日】

【収入】

単位（円）

項目	予算額	決算額	内 容
補助金	120,000	120,000	認定コミュニティ特定事業助成金
計	120,000	120,000	

【支出】

単位（円）

項目	予算額	決算額	内 容
物品費	35,000	42,498	- 七福神のぼり旗（ポールは除く）[タウンニュース社] 10本×3,740円＝37,400円 - ポールの部品 回転頭 20個＝3,575円 のぼり旗の部品 1式＝1,523円
印刷 製本費	17,322	19,965	- 七福神ポスター（A-3サイズ） 300部 A3片面カラー光沢紙 厚手：135kg 7,346円 - 七福神チラシ（A-4サイズ） 5,500部 A4片面カラー光沢紙 標準：90kg 12,619円
食糧費	37,800	27,001	- 運営協力スタッフへの弁当 ① 幟旗の設置・撤去作業時の弁当 12/21 設置日 14人＝ 4,732円 2/1 撤去日 14人＝ 4,746円 ② イベント当日の食糧費 1/7 おにぎりとお茶代 17,523円
雑 費	18,600	15,113	- 缶バッチ・セット（250セット） 10,017円 - 案内用立て看板の材料費 一式＝ 4,326円 - 振込手数料 一式＝440円 - 文具代 一式＝330円
予備費	11,278	7,876	のぼり旗ポール追加 20本＝7,876円
計	120,000	112,453	2/15 現在の残高 7,547円

残金の7,547円は市に返金する

収支決算書

（小出地区にて運行されている予約型乗合バスの利用者の増加を目的とした冊子の作成）

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	170,000円	170,000円	認定コミュニティ特定事業助成金
負担金	0円	617円	部会負担分
計	170,000円	170,617円	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
利用の手引き印刷代	170,000円	163,260円	印刷製本代 発送費
原稿作成代		5,691円	インク代
原稿送付代		1,284円	本印刷用原稿送付代（SDカード680円、 紙原稿604円）
梱包材料		382円	各自治会への配布用梱包フィルム
合計	170,000円	170,617円	

*決算額が予算額を上回った物品費、印刷製本費、食糧費については予備費より充当し、余剰金については市へ返還とします。

収支決算書
（「下寺尾遺跡文化祭」等を通じた遺跡群保存活用及び振興事業）

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	450, 000円	450, 000円	認定コミュニティ特定事業助成金
計	450, 000円	450, 000円	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
報償費	¥133, 000	¥83, 000	めぐみの幼稚園、同駐車場、下寺尾太鼓保存会、 和楽会、野崎邸借用（各10,000円） 発電機借用（3,000円） テント借用（3,000円×3張） 音響装置借用（3,000円） 文化祭備品運搬費（軽トラ6台×3,000円）
事業費	¥39, 000	¥34, 826	大岡祭パレード参加 衣装クリーニング代（4,026円） 横断幕入（30,800円）
草刈り代	¥50, 000	¥47, 000	6月5日：ハンマーカッター、乗用草刈り機（5,000円×2）、肩掛け草刈り機（1,000円×6） 8月6日：ハンマーカッター、乗用草刈り機（5,000円×2）、肩掛け草刈り機（1,000円×6） 9月28日：ハンマーカッター、乗用草刈り機（5,000円×2）、肩掛け草刈り機（1,000円×5） 10月15日：機械代なし
物品費	¥95, 000	¥77, 552	火起こし道具（30,000円） 勾玉作り体験（16,830円） 缶バッチ材料（9,546円） 土器作り体験（14,951円） 消耗品（6,225円）
印刷製本費	¥15, 000	¥10, 293	チラシ（6,133円） ポスター印刷代（3,520円） ポスター印刷代（640円）

通信運搬費	¥5, 000	¥4, 004	招待状等郵送費（504円） 大岡祭パレード衣装借用宅急便代往復（1,750円×2）
食糧費	¥72, 000	¥53, 160	文化祭おむすび代（37,180円） 文化祭お茶代（6,420円） 大岡祭パレード参加時昼食代（5,132円） 草刈り4回お茶代（1,237円、717円、1,140円、1,334円）
予備費	¥41, 000	¥0	
合計	¥450, 000	¥309, 835	残高（140,165円）

*決算額が予算額を上回った物品費、印刷製本費、食糧費については予備費より充当し、余剰金については市へ返還とします。

収支決算書
(ごみの不法投棄撲滅のための「現場実践活動及び広報、研修」事業)

【収入】

科目	予算額	決算額	内 容
補助金	266,720	266,720	認定コミュニティ特定事業助成金
計	266,720	266,720	

【支出】

科目	予算額	決算額	内 容
現場実践活動 作業用道具	59,300	85,576	○雑木対策 鋸、ハサミ類、各種 (10 点) 34,284 円 除草剤、散布機、容器等(6 点) 18,081 円 ○泥対策 角スコップ 3×1,628 円=4,884 円 ○その他 ガーデンバッグ(2 種類計10個) 11,390 円 チップソー、砥石(3点) 4,796 円 その他 (13点) 12,141 円
作業者安全 対策	76,500	70,870	ジャンパー17 着(前後にネーム入り)
飲料費	18,000	4,079	実践活動の飲料費
不法投棄防 止対策	58,000	73,693	監視カメラボックス材料費(31点) 39,506円 抑制ポスター材料費一式(17 点) 34,187 円
広報誌発行	30,920	32,385	広報紙発行 上期 A4 カラー両面(4,000 部) 8,810 円 広報紙発行 下期 A3 カラー両面(4,500 部) 23,575 円
予備費	24,000		
市へ返還		117	
計	266,720	266,720	

*対象経費は、領収証等により、認定コミュニティが支払ったことが確認出来ることが必要です。

収支決算書
(小出の魅力発信事業「駅ピアノ・小出まちぢから通信」)

【収入】

項目	予算額	決算額	内 容
補助金	255,880	255,880	認定コミュニティ特定事業助成金
計	255,880	255,880	

【支出】

項目	予算額	決算額	内 容
事業費 駅ピアノ	115,000	90,719	・ピアノ調律 12,000円 ・ピアノ運搬 61,600円 ・運営協力スタッフへの手当 16,000円 ・ノート等事務用品 679円 ・むくろじ根付材料 440円
印刷費	64,920	36,836	・「小出地区まちぢから通信」(A3二つ折り) 1回発行(令和7年3月31日号) 4000部 31,241円 ・駅ピアノチラシ(A4両面カラー) 2000部 5,595円
ソフトウェア ライセンス	39,980	39,980	・「Adobeマスター講座」購入 39,980円
高画質画像 データ購入費	12,980	19,140	・Adobe Stockクレジットプラン (3,828×5か月=19,140円)
予備費	23,000	0	
市へ返還		69,205	
計	255,880	255,880	

会計報告

前葉のとおり令和6年度小出地区まちぢから協議会の収支決算を
報告いたします。

令和7年4月17日

小出地区まちぢから協議会

会長 村越安芳 

会計 布川友義 

監査報告

令和6年度小出地区まちぢから協議会の歳入歳出決算について
監査の結果、関係帳票と符合しその内容を適正と認めます。

令和7年4月17日

小出地区まちぢから協議会

監事 吉野久雄 

監事 大谷みち子 

議案第 2 号

小出地区まちぢから協議会 令和 7 年 役員の選任（案）（規約第 8 条関係）

任期 2 年（令和 7 年度～令和 8 年度）、ただし、選出団体の代表が変更や補欠により選任された場合は、残任期間とする。（規約第 1 0 条関係）

役職名	人数	氏 名	
会長	1		
副会長	2		
書記	2		
会計	1		
監事	2		

令和 7 年度事業計画（案）

- 1 茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例に係る事務に関すること
 - (1) 条例に基づく各種提出書類の作成事務
 - (2) 認定コミュニティ助成金（運営費等助成金、特定事業助成金）の交付申請に関する事務
- 2 協議の場の創出に関すること
 - (1) 部会の開催
 - ア) コミュニティセンター管理運営委員会
 - イ) 社会福祉部会
 - ウ) 子ども育成部会
 - エ) 防災部会
 - オ) 地域活動部会
 - カ) 県道七曲り整備部会
 - キ) 下寺尾遺跡部会
 - ク) 環境保全部会
 - ケ) 広報部会
 - (2) 令和 3 年度に実施した「今の小出を見極め、これからの小出を考える検討会」の結果に応じた組織体制についての検討及び再編成（P. 32～33）
 - (3) その他、住所を有するすべての個人に参加機会を提供するための取り組み
- 3 協議会の周知及び広報に関すること
 - (1) 小出地区まちぢから協議会ホームページの運用と周知
 - (2) その他、広報紙の発行、広報活動の実施及び企画
- 4 事業に関すること
 - (1) 研修に関すること
 - ・研修会の実施
 - (2) その他、事業に関すること
 - ア) 市民集会の開催手法の検討及び開催
 - イ) 特定事業助成金を活用した事業の提案
 - ・地域の課題解決を図るもの
 - ・地域の連携強化を図るもの
 - ・地域住民の意見、ニーズを把握するもの
 - ・地域情報を発信し、共有を図るもの

について、検討し、必要な事業を検討する。

ウ) 防災訓練の開催

- ・避難所開設訓練を実施する

(3) 他地区との意見交換（地区間交流）及び共催事業の実施に関すること

- ・共通する課題や事業の発展性を検討し、共に実施することが可能な事業については、地区を越えた取り組みを検討する。

令和4年度から令和6年度までの運営方針

テーマ	理由	取り組み	結果	担当
農業	・農業の活性化	・直売所マップの作成、名産品を作る、小出ブランド品を作る ・農業体験の実施	農業の活性化に対する取り組みは、再度検討していくこととしたい。特に名産品や小出ブランド品を作る、農業体験の実施は無理難題であると感じている。（農業関係者との対応が課題である）	地域活動部会
	・新鮮野菜の販売、直売所を盛り上げる	・JAさがみ小出支店駐車場（休業日）に朝市を開催、午前中いっぱい希望、午後可能な方は移動販売に出る対面販売を希望（人々との関係づくり）	議論できていない（農業関係者との対応が課題である）	
	・小出地区のたくさんの農家で作られる新鮮な野菜を地元の人たちにもたくさん食べてもらいたい。農家の方々と地域住民の方々のコミュニケーションの場もほしい	・例えば月1回、JAさがみ小出支店の駐車場で「日曜朝市」を開催したい ・直売所や観光農園マップを作成	議論できていない（農業関係者との対応が課題である）	
	・お客様とのコミュニケーションを深めて、販路を広げる。	・農産物の直売所を調べ、ネットで発信するSNS ハーモニアス茅ヶ崎・タウンニュースでPR	議論できていない（農業関係者との対応が課題である）	
こみ	・小出をきれいな町にしたい	・子どもと大人のごみ回収デーをつくる	実施できていない	新たな部会を設置（準備会を立ち上げ）
	・小出の豊かな緑を守る事で、住みやすい環境を次世代と一緒につないでいきたい	・地域住民によるごみ拾い ◎クリーンキャンペーン子ども達も一緒に（小出地区一斉）	キャンペーン活動を模索中です	
	・小出地区の緑豊かな景観を守るために、不法投棄やごみを少しでも減らしたい。	・イベントで美化活動を行い、地域住民に気軽に参加してもらう	令和5年2月25日に「環境保全部会」を立ち上げ、不法投棄撲滅活動を展開中	
	・緑豊かな環境を守る	・定期的に地域住民によるごみ拾い&お花を植える活動→発信する（芹沢自治会の取組を拡大）	部会としての展開はできていない	
観光	・観光施設と財産の有効活用	・遺跡、歴史文化交流館のアピール、観光名所の地図作り、ハイキングモデルコース、里山公園でのイベント開催、里山公園で小出祭を行う、市民の森の整備	大岡祭パレード参加、遺跡文化祭を行うことによって、遺跡を市内、市外の方々に知っていただく活動をおこなってきた。	複数の部会が連携して対応
	・小出の良さを伝えたい（遺跡、農業、里山）	・ウォーキングコース（七福神巡り）の地図を作る ・地場野菜	ウォーキングコースの地図は未完成	
	「七福神巡り」が今期で3回目を迎え、小出地区の目玉のイベントとして、さらに認知度を上げて、参加者を増やしたい。	・宣伝方法を増やして、周知に力を入れる ・年間のイベント	毎年1月7日をスペシャルデーとして進めてきた。令和6年度からスマホスタンプラリーを導入した。	
	・地域の活性化	・農産物直売所、お花畑、七福神巡り、ウォーキングコース、里山公園、茅ヶ崎市博物館を関連付けた小出PRを配信する	検討中	
	・小出から見える景色をアピールしたい	・富士山、大山が見える絶景ポイントを数カ所紹介する	富士山、大山が良く見えるコースに変更した（神奈川県富士見百景ポイント）	

令和4年度から令和6年度までの運営方針

テーマ	理由	取り組み	結果	担当
子育て	・高齢者を子どもの見守り活動に参加させて、元気にしたい	・高齢者と子どもが一緒に出来る活動を考える（危険場所のチェック）	見守りボランティアとして登下校時の見守りに参加してもらっている	子ども育成部会
	・子ども達が安心して生活し、成長できる環境を作る	・子ども達の見守り（登下校の声掛け） ・アイサツ運動をしよう ・居場所づくり	・小出小学校通学路で登下校時に見守り活動を実施 ・通学路の安全確認 ・「中学生広場」の活動に協力	
	・子どもの遊び場や居場所が少なすぎる。子ども同士の交流の場が必要。	・コミセンの「平和の泉」を小学生にも開放 ・文教大学の学生と地域の子供の交流イベントなど	・「平和の泉」は小学生にも開放 ・「友達の家」の活動に協力	
下寺尾遺跡	・遺跡の存在を広く知ってもらう	・小出小児童が企画したイベントにまちぢから協議会が協同参加	大岡祭パレード参加、遺跡文化祭をおこなってきた	下寺尾遺跡部会
高齢化対策	・高齢者が生き生きと輝いて生活できる様に	・講座やイベントに多くの人に参加出来る様に移動手段を考える。又、イベント講座の担い手を育てる	・高齢者の居場所づくりとして「みんなで歌って健康長寿」（歌声喫茶）の運動を令和7年度より開始する。 ・福祉施設の協力による移動支援は継続検討中	社会福祉部会
買物難民	・商店がない	・買い物ニーズ把握	・予約型乗り合いバスのバス停増設決定 ・予約型乗り合いバス利用のリーフレットを作成し各戸配布	

事業計画書（「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業）

事業の背景について	小出地区は、本市の北部に位置し、里山や田園の美しい風景、豊かな自然環境に加え、史跡等の歴史・文化資源を有する魅力ある地区です。また、高齢者が多い地区でもあり、これまで小出地区まちぢから協議会社会福祉部会では、健康増進に資する取り組みを検討・実施してきました。 <参考>高齢化率（65歳以上）※令和6年4月現在統計： ○小出地区（行谷、芹沢、堤、下寺尾）：37.6% ○市内全体の高齢化率：26.7% （経過） ・平成30年3月「お役立ち小出地区マップ」作成（まち歩き促進） ※認定コミュニティ特定事業（平成29年12月21日付決定） ・平成31年1月小和田地区まちぢから協議会と合同「相州小出七福神巡り」を実施 ・平成31年3月～令和元年10月「相州小出七福神巡り」を活かした事業検討を計8回実施 ・令和元年8月12日に小出地区住民からアイデア募集のため、検討会を実施。（地域住民25名が参加） ・令和2年1月7日「相州小出七福神巡り」開催（参加者215人、スタッフ24人） ・令和3年1月7日「相州小出七福神巡り」開催（参加者150人、スタッフ30人） ・令和4年1月7日「相州小出七福神巡り」開催（参加者104人、スタッフ30人） ・令和5年1月7日「相州小出七福神巡り」開催（参加者260人、スタッフ30人） ・令和6年1月7日「相州小出七福神巡り」開催（参加者560人、スタッフ30人） この「相州小出七福神巡り」を通じ、参加者の未病改善や健康増進に繋がるとともに、緑豊かな小出地区の魅力を発信してきました。 過去実施したアンケートより、「また七福神巡りに参加したい」という声も多く、定着してきた本事業を途絶えることなく継続することを目的に、令和7年度開催にあたっては、劣化したのぼり旗の更新、広報媒体の作成、好評を得た缶バッジ作成等の必要物品を購入し、本事業の充実を通じてさらなる魅力発信を行います。
実施する事業について	【「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業】 【実施日時】令和8年1月7日（水） 9：30～12：00（受付時間） 【概要】 上記日時に茅ヶ崎里山公園パークセンターで受け付けを済ませ、各自のペースで各寺院を次のコースで歩いて巡ってもらいます。（各寺院にスタンプを用意） 茅ヶ崎里山公園パークセンター → 善谷寺 → 蓮妙寺 → 来迎寺 → 宝蔵寺 → 白峰寺 → 正覚院 → 妙伝寺 ※基本コースは設けますが、始点終点は自由とし、歩くペースは参加者の体調等に合わせ自由とし、途中離脱しても良いものとします。 ※受付を白峰寺、善谷寺、妙伝寺に設け、各寺院やスポットにスタッフを配置し、案内及び魅力を伝えるとともに歩く楽しさを増進します。

	【特記事項】 ・スタンプラリー完成の方に、「缶バッジ」を250枚作り差し上げたが、好評により要望が多数あり今回は500枚に増やした。 ・茅ヶ崎市観光協会と連携し、広報含め協力体制を構築します。 ・既存コースの幟旗については前回使用したものを継続使用し、パンフレットも残部を活用するなどコスト節減しています。
事業の目的や効果について	○目的 ・小出地区の緑豊かな環境を歩き、歩く楽しさを覚えることで、参加者の未病改善、健康増進へ繋げるだけでなく、小出地区の歴史・文化資源に触れることで、多くの方に小出の魅力を発信することを目的とします。 ○効果 ・相州小出七福神巡りを歩くことで、ウォーキングによる健康維持に繋げることができます。ウォーキングは手軽にできる「運動」であり、心肺機能の向上等の効果が見込まれます。これにより、病気と健康の状態を繰り返す「未病」の改善に繋がります。さらに、小出地区の豊かな自然や観光資源をPRし、小出地区に訪れて頂く機会を創出します。
事業の実施体制について	◆事業実施主体：小出地区まちぢから協議会 ◆協力：善谷寺、蓮妙寺、来迎寺、宝蔵寺、白峰寺、正覚院、妙伝寺、小出地区コミュニティセンター、小出地区ボランティアセンター、茅ヶ崎里山公園地域連絡協議会、おやじの会、地区民児協、観光協会 ◆維持管理体制（保険等） ・イベントについての賠償責任保険については本協議会で加入済み及び市民活動災害補償制度を活用。

事業計画書（「下寺尾遺跡文化祭」等を通じた遺跡群保存活用及び振興事業）

実施する事業について	【事業概要】 ○史跡を学ぶ、遺跡セミナーの開催 2回/年の様々なテーマについてセミナーを開催 ○史跡環境整備 下寺尾廃寺跡地約5,500平米を、訪れる人たちに気持ち良く見学していただくと共に、地元の方々の憩いの場所として、また、将来の史跡公園として活用を図るため、市社会教育課と協力し年3回程度の草刈りを実施する。 ○下寺尾遺跡文化祭開催 下寺尾廃寺跡地（公有地）を中心とし、めぐみの子幼稚園、北陵高校協力のもと、10月に下寺尾遺跡文化祭を開催する、火起こし体験、勾玉作り体験、土器作り体験、古代衣装体験、ミニ電車、缶バッジ、紙芝居、小出小学校生による研究発表、遺跡についての情報発信、茅ヶ崎市博物館とのコラボ等を行い、遺跡の広報と地元活用につなげる。
事業の背景について	【事業の背景】 下寺尾地区には多くの遺跡が確認されており、平成27年には古代の「下寺尾官衙遺跡群」として、平成31年には弥生時代の環濠集落が「下寺尾西方遺跡」として、国史跡に指定された。平成29年には、下寺尾遺跡群としての七堂伽藍跡碑建碑60周年記念事業が行われた。 さらに、平成31年4月に文化財保護法が改正され、その趣旨は「これまで価値付けが明確でなかった未指定を含めた文化財をまちづくりに活かしつつ、地域社会総がかりで、その継承に取り組んでいくことが重要」とされている。また、将来的には、文化財継承の担い手の確保や、地域が一体となってこの遺跡の価値を理解し、貴重な遺跡を継承していく必要がある。 小出地区まちぢから協議会下寺尾遺跡部会では、これまで、地区内に回覧による周知をしながら、遺跡についての学習会を毎月1回開催していた。その中で、幅広い世代の方が遺跡について知る機会があるべきではないかという声が挙がっていた。 こうしたニーズや法改正の趣旨に則り、令和元年10月6日に第一回の下寺尾遺跡文化祭を実施し、約600人が参加した。各種体験は好評で、子どもからお年寄りまで多くの参加があり、成果を得た。 コロナ禍での開催は断念したが、R4年度より再開し、今年は100名が運営に携わり、およそ500名の方が本事業に訪れてくれている。

事業の目的や効果について	・地域住民だけでなく、他地区の方や近隣市町村の方々に、史跡の概要、重要性を知っていただく。 ・小出小の協力を得て、子供達の史跡に係る研究発表の場を設ける。 ・北陵高校への協力を求め、ボランティアを通じ、史跡の価値を理解してもらう。 ・博物館との協力を密にし、史跡の保存活用、集客につなげる。 ・地域活性化の一助となる。
事業の実施体制について	主催：小出地区まちぢから協議会 企画・運営：小出地区まちぢから協議会下寺尾遺跡部会 協力スタッフ：小出地区まちぢから協議会を中心に、幼稚園、小学校、交通指導員、近隣住民など総勢 100 名を超える協力者で行う、また、市社会教育課とも連携する。 ※公有地の使用にあたっては、社会教育課と十分な協議すること。 保健所、消防など必要な申請を行うこと。

実施する事業について	〔小出地区で発生している「ごみの不法投棄」撲滅活動〕 実施時期：通年 概要：・ごみの不法投棄現状把握の為に、パトロールを実施 ・監視カメラやポスターによる不法投棄防止啓蒙活動の実施 ・ごみの不法投棄発生時の早期対応→環境事業センター、警察、道路管理課、各自治会との連携 ・不法投棄誘発地の土地(道路脇、歩道上)をキレイにして不法投棄されにくい環境を作る為に「現場実践活動」を実施する ・地域の皆様より迅速な情報提供を得るための環境保全部会活動紹介の広報紙を発行
事業の背景について	〔小出地区の住環境の現状〕 小出地区のごみの不法投棄は、耕作放棄地や道路脇の雑草で荒れた所を中心に依然として多発しており、過去３年間の発生状況を見ても、茅ヶ崎市全体の中でもダントツの状況であります（グラフ参照）。 令和3年度～令和5年度 地区別不法投棄件数 データ：環境事業センター 私たち環境保全部会も、「不法投棄、しない、させない、許さない」をテーマに、環境事業センター、道路管理課、警察、各自治会と連携を取りながら活動を進めています。 6月26日27日に実施した、不法投棄誘発地（斎場周辺道路）の土地(道路脇、歩道上)をキレイにして、不法投棄されにくい環境を作る為に「現場実践活動」も、部会発足後3回を重ね、まちぢから協議会の役員、自治会、環境事業センター、道路管理課の協力のもと活動を実施しましたが、今後さらに回を重ねて、実践箇所を拡大していく計画であります。 また、環境事業センターの協力のもと監視カメラの増設を行い、環境保全部会オリジナルの監視ポスターを作成して設置しました。そして今年初めて、環境事業センターの協力と警察署のご理解のもと、「不法投棄犯が特定された場所」へ、部会特製の「警告」看板を作成し設置致しました。 来年度も、「環境保全部会広報」を発行し、不法投棄の迅速な情報提供をお願いすると共に、地域全体を巻き込んだ活動を実施していく計画であります。

事業の目的や効果について	【目的】 ・小出地区に発生している「ごみの不法投棄」を撲滅することで、地域の方々が安心して、気持ち良く生活できる環境を取り戻すこと 【効果】 ・小出地区が、みどり豊かで生活し易い環境を取り戻したことを市内外にアピールすることにより、「小出で生活してみたい」「自然豊かなところで子育てしたい」と思われる方が増え、移住される方が増えることが、結果として小出を「住環境が整った町」として発展させることができる ・住民の高齢化による町の衰退化を防ぐこととなり、「明るい町小出」として復活させることができる
事業の実施体制について	☆事業実施主体：小出地区まちぢから協議会「環境保全部会」 ☆協 力：環境事業センター、道路管理課、小出地区17自治会 ☆実施内容 ①現場実践活動の展開 ・部会員及び地域の有志、環境事業センター・道路管理課と連携を取り、不法投棄誘発地の道路脇や歩道上の雑草の除去と土砂の撤去を行い、不法投棄されにくい環境を作る為に「現場実践活動」を実施する ②環境保全部会活動紹介の広報誌の発行 ・広報紙の発行により、地域と一体となった活動をすすめる ③監視カメラ、ポスター、看板等による不法投棄防止啓蒙活動の実施

事業計画書（小出の魅力発信事業「駅ピアノ・小出まちぢから通信」）

実施する事業について	【事業概要】 ・「駅ピアノ」事業 昨年同様、小出地区全体の魅力発信事業の一部として駅ピアノを茅ヶ崎駅にて2日間行う。なお、実施に当たっては、ピアノ演奏体験とは別に、小出地区で実施している各イベント等の情報をパネル展示等により発信していく。 ・「小出地区まちぢから通信」発行事業 小出地区まちぢから協議会の活動報告・活動予定等を記載した「紙媒体の広報誌」を年2回、全戸、および地区内の関係部署に配布する。また、非自治会員を含む住民への効率的な全戸配布に関する研究活動を実施する。
事業の背景について	【事業の背景】 ・小出小創立 150 周年記念として実施した駅ピアノ事業が過去 3 回実施して来て、知名度が上がって来た。さらに定着させるために継続事業として実施して行き、小出の知名度を向上させて行きたい。 ・小出住民への配布資料に関し、非自治会員を含めた全戸配布をいかに効率良く行うかが従来よりの課題である。本問題を小出まちぢから協議会の広報誌である「まちぢから通信」の配布を通じて仕組み作りを研究して行きたい。 ・従来の「まちぢから通信」の作成は word ソフトで行ってきたが、特に広報誌のレイアウト作成の観点からは、非常に使いづらい点があった。レイアウト作成が容易にできる仕組みを確立したい。
事業の目的や効果について	・駅ピアノを活用した広報活動により、緑豊かな小出の魅力を発信し、地区外、市外の方に興味を持ってもらうことにより、小出地区への転居、ゆくゆくは活動する側へ入ってもらう。 ・茅ヶ崎駅に小出地区まちぢから協議会の広報紙、各種イベントのチラシ等を展示することにより、小出地区住民に本協議会の活動内容を知ってもらい、認知度を上げる。 ・毎年の特定事業申請により、広報誌「まちぢから通信」作成の経済基盤を確立し、定期的な発行を行って、住民の皆様に小出の魅力を伝えることにより、まちぢからを始めとする地域活動への参加向上を促すことができる。また、まちぢから通信の配布作業を通じて、非自治会員を含めた住民への資料全戸配布における課題を抽出する。 ・広報誌作成では業界標準のソフト「イラストレーター」等を含む Adobe 社のソフトの年間ライセンスを購入する（オンラインスクール付き）。これにより見栄えがよく、質の高い「まちぢから通信」を作ることができ、「見ていただける」紙面になる。

事業の実施体制について	【実施主体】小出地区まちぢから協議会広報部会 【企画編集】小出地区まちぢから協議会広報部会 【協力】株式会社 JR 横浜湘南シティクリエイト、小出地区各自治会
-------------	--

小出地区まちぢから協議会 令和7年度 収支予算（案）

【令和7年4月1日～令和8年3月31日】

1 運営費等助成金

【収入】

単位（円）

項 目	予 算	内 容
補助金	250,000	運営費等助成金 250,000 円
合 計	250,000	

【支出】

単位（円）

項 目	予 算	内 容
印刷製本費	70,000	資料印刷、コピーほか
事業費	94,000	部会活動費ほか
雑 費	50,000	消耗品費、賠償責任保険料ほか
役員手当	36,000	
市へ返金		
合 計	250,000	

小出地区まちぢから協議会 令和7年度

特定事業「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業

【令和7年11月1日～令和8年2月10日】

【収入】

単位（円）

項目	予算額	内 容
補助金	290,000	認定コミュニティ特定事業助成金
計	290,000	

【支出】

単位（円）

項目	予算額	内 容
物品費	91,300	・七福神のぼり旗（ポールは除く）〔(株)タウンニュース社〕フルカラー（180×60 cm）10本×2,090円＝20,900円（税込） ・横断幕〔(株)タウンニュース社〕フルカラー（150×300 cm）1枚 70,400円（税込）
印刷製本費	95,332	・七福神ポスター（A-3サイズ）200部 A3片面カラー光沢紙 厚手：135 kg 7,204円（税込）〔ラクスル（株）〕 ・七福神チラシ（A-4サイズ）4,000部 A4片面カラー光沢紙（コート）標準：90 kg 9,735円（税込）〔ラクスル（株）〕 ・パンフレット（A3）20,000部（税込）〔ラクスル（株）〕 折りパンフレット2つ折り背割れ防止加工なし A4仕上がり両面カラー普通紙 薄手：90 kg 単価3.56円 78,393円（税込）（A-4サイズ）
食糧費	42,000	・運営協力スタッフへの弁当（おにぎり＋お茶） ① 幟旗の設置・撤去作業時の弁当 600円×15人分×2回＝18,000円 ② イベント当日の運営協力スタッフの弁当 600円×40人分＝24,000円
雑 費	35,212	・缶バッチ・セット（500セット） 18,212円 〔SGシステム（株）〕 ・スタンプの修理費 2,500×4個＝10,000円 ・スマホスタンプラリー用看板代 7×1,000円＝7,000円
予備費	26,156	・全体の10%計上
計	290,000	

令和7年度下寺尾遺跡文化祭収支予算書

【収入】

科目	予算額	内 訳
補助金	¥444,000	認定コミュニティ特定事業助成金
計	¥444,000	

【支出】

科目	予算額	内容	内訳
報償費	¥86,000	謝礼 めぐみの子幼稚園、駐車場×2、下寺尾太鼓保存会、和楽会、各10,000円	¥50,000
		発電機、P A、テント×4 各3,000円	¥18,000
		文化祭備品運搬費（軽トラ6台×3,000円）	¥18,000
セミナーなど	¥30,000	講演会謝礼、あるいは、他遺跡見学会	¥30,000
大岡祭参加費用	¥50,000	衣装作成、衣装借用、クリーニング代	¥50,000
草刈り代	¥50,000	公園愛護会報奨金を参考（10万円×1/2）	¥50,000
物品費	¥96,000	火起こし道具	¥30,000
		勾玉作り体験	¥20,000
		缶バッチ材料	¥11,000
		土器作り体験	¥15,000
		消耗品費	¥20,000
印刷製本費	¥15,000	チラシ・コピー代	¥15,000
通信運搬費	¥5,000	封筒、ラベル、切手	¥5,000
食糧費	¥72,000	文化祭食糧費（おにぎり+お茶）600円×120名分	¥72,000
予備費	¥40,000		¥40,000
計	¥444,000		

収支予算書

（ごみの不法投棄撲滅の為の「現場実践活動及び広報、研修」事業）

収入

補助金	383,022	認定コミュニティ特定事業助成金
計	383,022	

支出

科 目	予 算 額	内 訳
現場実践活動 作業用道具	106,278	○雑木、雑草対策 ・チェーンソー(充電式)→72,800 円 ・除草剤→5,000 円 ○その他 ・ガソリン代、オイル代→10,000円 ・ごみ回収袋→2,000円 ・備品収納棚→16,478円
作業者安全対策 及び啓蒙活動費	165,604	・アスカ ラミネーター L402A2(A(2)パウチ)→74,844円 ・カメラ内蔵式ポスター4台(7,000×4台)→28,000円 ・不法投棄抑制ポスター(A2サイズ)→36,623円 ・ポイ捨て抑制ポスター(A3サイズ)→24,137円 ・軍手→2,000円
飲料費・他	35,000	・弁当代、飲料代(弁当5,000円×3回)→15,000円 ・協力者への御礼(機械1,000円/1台)→20,000円
広報紙発行	41,320	2回/年(光沢紙、A3サイズ、2つ折り、両面カラー、4,500部=20,660円/1回※プリントパック)
予備費	34,820	
計	383,022	

収支予算書
(小出の魅力発信事業「駅ピアノ・小出まちぢから通信」)

収入

科目	予算額	内訳
補助金	492,580	認定コミュニティ特定事業助成金
計	492,580	

支出

科目	予算額	内訳		
		項目	金額	備考
駅ピアノ事業費	229,800	ピアノ運搬費	61,600	往復
		イベント保険料	10,000	参加者保険5,000円、対物保険5,000円
		調律費用	15,000	イベント直前調律
		ピアノメンテ費用	30,000	調律に付随する修理
		イベント案内チラシ印刷費	10,000	2000部
		報償費	20,000	オープニング演奏謝礼(10000x2名)
		現場手当	60,000	延べ30名 x @ ¥2000
		交通費	23,200	延べ40名 x @ ¥580
小出地区まちぢから通信事業費	218,000	まちぢから通信印刷費	65,000	4000部 x 2回 (9月、3月を予定) 発行。
		全戸配布に関する研究費用	100,000	小出全図を活用し、自治会ごとの非自治会加入世帯を把握し、効率的に配布を可能とする。 調査手当：17自治会 x 4,500円 = 76,500円 調査集計手当：10,000円 印刷代：13,500円
		ソフトウェアライセンス	40,000	Adobe マスター講座購入費用
		高画質画像データ購入費	13,000	Adobe Stockクレジットプランの購入
予備費	44,780			
計	492,580			